



クラブインフォメーション



発行:(公財)鳥取県体育協会 〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 鳥取県議会棟別館内
TEL:0857-26-7802 FAX:0857-26-8133 E-mail:tabuchi-h@sports-tottori.com 令和元年9月 第121号

クラブ紹介コーナー

一般社団法人ほうきスマイリースポーツクラブ*親子deスポーツ推進事業



パドルの漕ぎ方練習中



カヌーに乗込みます



緑のトンネルに向かいます



祠探しに向かいます

令和元年8月10日(土)、赤松の池(大山町)で「親子deスポーツ推進事業」(県委託事業)を開催し、町内外の親子30名が、「カヌー」を体験しました。

真島祐二さん(カヌー国体選手)から、パドルの操作方法、コックピットへの入り方・降り方、注意事項等の説明の後、実際にカヌーに乗込み水面へ出ました。

最初は、ぎこちない漕ぎ方でまっすぐ進むことができなかつた人も、すぐにコツを掴み思うように漕ぐことができるようになりました。

緑のトンネルや、本物の祠探しをしたり、鬼ごっこをしたり、とても楽しい時間を過ごしました。

体験後は、次に使用する人のためにカヌー内部に溜まった水抜きと、握りこぶし2個分程の石を拾い、仮の祠の周りに集めました。

鳥居と仮の祠を結ぶ直線上の池の奥に本物の祠があることや、仮の祠の前にある大きな石に腰かけてはいけないう等、とても神聖な場所であることに参加者は驚いていました。

【参加者の声】

- ・最初は行きたいところに行けず難しかったがコツを掴めたらできるようになった。
- ・景色が綺麗で親子で乗れて良かった。いい思い出ができました。
- ・2人乗りのカヌーは2人の息を合わせるのが難しかったけど楽しかった。
- ・親子・夏休みの良い思い出になりました。

連絡先
 一般社団法人ほうきスマイリースポーツクラブ事務局
 瀧田 祐吉
 TEL:0859-68-3775 FAX:0859-68-4758



集合写真

一般財団法人 北栄スポーツクラブ



スタッフの隠岐さんからクラブの説明を聞かれる松本副会長



林理事長の掛け声に合わせて



ボールにかかとを乗せて15秒キープ

令和元年8月19日(月)、(公財)鳥取県体育協会松本典子副会長(生涯スポーツ担当)が、(一財)北栄スポーツクラブを訪問され、林 邦臣理事長が指導する「シニアスポーツ教室」を視察しました。

本日は、町内外から60名(登録者数は約150名)の参加があり、いつものように林理事長の掛け声に合わせてバランスボールを使用した筋肉ストレッチを行いました。(盆明けの疲れ?でいつもより参加者が少なかったよう。)

体中の筋肉をくまなくほぐし、筋力アップにつながるメニューをしっかりとこなし、体のメンテナンス終了といった感じです。

全身ストレッチが終わった後は、ジョギング、プール(夏季の間)、ジムで各自やりたいものを行います。

林理事長の、豊富な知識で、今行っている運動が体のどの部分に効果があるか、予防できる体の不調などを解説しながら進められるので、とても安心感があり、真剣に取り組むことができます。

シニアスポーツ教室は、月曜日と木曜日に開催され、1期生はもう15年にもなります。その中の女性の方は、「最初はきつかったけど、今では楽にこなせるようになり体力はついてきました。体はシャンとするし、今ではなくてはならない教室です。」と話されました。

松本副会長には最後まで視察していただき、総合型地域スポーツクラブが地域にとって重要な役割を果たしていることを改めて理解していただきました。

スタッフの方も、幼児教育専門の松本副会長に、幼児教室についてのアドバイスを受けるなど、大変意味のあるものになりました。

※シニアスポーツ教室は年々増え続けている人気教室です。

連絡先

(一財)北栄スポーツクラブ事務局

荒川 辰也

TEL:0858-36-4331

FAX:0858-36-4977

NPO法人かほくスポーツクラブ



幼児クラス:指先まで伸ばして～



幼児クラス:開脚跳び



児童クラス:この柔らかさ



児童クラス:倒立ブリッジ(左)とバックブリッジ(右)

令和元年8月28日(水)、(公財)鳥取県体育協会松本典子副会長(生涯スポーツ担当)が、NPO法人かほくスポーツクラブを訪問され、講師の井原ひろみさん・杉本知弘さん(カワイ体育教室指導者)が指導する「こども体操教室」を視察しました。

こども体操教室は、クラスを2つ(幼児クラス、児童クラス)に分けて実施されています。

幼児クラス(年少・年中・年長)では、準備運動をしっかりして身体をほぐした後、マット運動では前転・後転・側転、跳び箱では開脚飛びの練習をしました。

児童クラスでは、準備運動をしっかり行った後、マット運動では倒立前転・倒立ブリッジ・バックブリッジ・ホップ側転・ホップ前転、跳び箱では開脚飛び・台上前転・頭はね飛び等の練習をしました。

マット運動、跳び箱を行う際の身体の位置や使い方を丁寧に教えてもらいながら、できなかったことができるようになる喜び、運動する楽しさを感じながら運動好きな子どもに育てる工夫がされた教室でした。

ちょうどこの日は、講師の井原さんと杉本さんが交代される日で、講師の交代に伴い、9月からの教室が水曜日から木曜日に変更になることから、数名が退会されるとのことでした。

児童クラスのこの日で退会する小学5年生の女子2名は、幼児教室から現在まで8年間在籍していますが、小学校3・4年生になるとスポーツ少年団に入団するため、教室をやめる子がほとんどで、継続したくてもできない子どもが大半であることは大変残念です。

スポーツ少年団に入団しても年間40回しかない体操教室に通うことができる仕組みができればと思います。

身体のすべてを使うマット運動は、あらゆるスポーツの基本とも言えます。身体の柔軟性と筋力が高まり運動能力の向上に繋がっていきます。

ぜひ幼児期から始めてみませんか！

【参加者の声】

- 子どもがあまり運動が得意ではなく、少しでも楽しく運動してくれたらいいと思い参加しています。最初はできなくて行きたくないと言うときもありましたが、それを乗り越えた今は楽しんでくれています。できなかったことができるようになることが嬉しいようです。
- とっても楽しい。ずっとやりたいです。

連絡先

NPO法人かほくスポーツクラブ事務局

徳丸 宏則

TEL:0858-24-6465

FAX:0858-24-6466

E-mail:kssougou@ncn-k.net

指導者派遣事業研修会を開催しました



研修会風景



根拠と論拠に沿って考える



隣同士で発表し合う

令和元年8月31日(土)、伯耆しあわせの郷で「令和元年度指導者派遣事業研修会」を開催しました。

講師に、松田雅彦氏(大阪教育大学附属高等学校平野校舎教諭)をお招きし、午前は「総合型地域スポーツクラブの課題と解決のためのヒント」～登録・認証制度の導入とこれからのクラブの在り方～について講演いただき、午後からは「クラブの現状把握と課題への取組」というテーマでワークショップを行いました。

最初に登録・認証制度について触れられ、現在日本スポーツ協会でSC全国ネットワークの事務取扱をやっているが、SC全国ネットワークの運営は、会費収入がないため他で集めたお金で運営していて、会を運営するには経費が必要であり、今後も日本スポーツ協会に事務をお願いするのであれば会費を払うべきだ。現在検討されている「登録」のメリットは、国や日本スポーツ協会に意見を出したり、様々な情報やクラブ同志で協力することができることにある。登録の基準に満たないクラブは、1年後・2年後・3年後に基準を満たすようにクラブを育てたい。クラブの質を高めるためには、自己点検・評価表を活用して、今自分のクラブがどのレベルに居るのか、上手くいっているクラブと比較することで、どの項目を改善すればいいのかわかることができる。クラブの立ち位置を確認するために活用してほしいと説明されました。

次に運営と経営の違いを説明され、ほとんどのクラブが経営という視点を持っていないこと、経営とはどういうことかを教えていただきました。

その他、クラブ活動の歴史、分断されたスポーツ資源、組織の拡張によるスポーツ資源の共有、日本におけるスポーツを楽しむ「しくみ」、総合型クラブの特徴等を話されました。

松田さんが理事を務める「しまもとバンブークラブ」では、「お手伝い制度」や、運営委員の「やめる権利」を与えることで、地域の人が積極的にクラブに参加することでクラブが上手くいっている事例を教えていただきました。

ワークショップでは、「論拠」と「根拠」に基づき考え・説得することの重要性を説かれ、実際に参加者で考え、人に伝えることを実践しました。

最後に、会費の設定ワークシートで、クラブの決算が黒字になるように、事業支出に対して、会費収入と参加料収入をどのように設定するかやってみました。

今回の研修会は、参加者にとってとても有意義な研修会となりました。

この研修会を踏まえて、松田さんに直接クラブに出向いていただき、指導をしていただきます。

2クラブですので、積極的に活用していただけたらと思います。

【参加者】

(青谷スポーツクラブ)長谷川和郎・中原八千代・安達富由樹

(国府クラブ)矢芝文夫・西垣幸一・井戸垣列

(若桜クラブ)岸本匡史

(一般社団法人ほうきスマイリースポーツクラブ)

瀧田祐吉

(スポnetなんぶ)板慎吾

(にちなんスポーツクラブ)足羽覚

(鳥取市教育委員会生涯学習スポーツ課)山崎

義寛

(岩美町教育委員会社会教育課)中島公成・松岡

史弥

鳥取県体育協会からのお知らせ

中国ブロッククラブネットワークアクション2019開催案内

- 1 日 時 令和元年11月2日(土) 13時から17時10分
令和元年11月3日(日) 9時から12時30分
- 2 会 場 環太平洋大学駅前キャンパス 4階
- 3 対 象 者 都道府県総合型クラブ連絡協議会加入クラブ、創設支援団体、自立支援・マネジャー設置支援クラブ、都道府県体育・スポーツ協会担当者、行政担当者、クラブアドバイザー、総合型クラブに関心のある者で本会が認めた者
- 4 内 容
- 11月2日(土)
- 共通プログラム
「総合型クラブ登録制度の創設に向けた情報共有」
 - 独自プログラム
内容：スケッチブックを使用したフリップトーク
講師：NPO法人だっぴ
 - 日本スポーツ協会からの情報提供
- 11月3日(日)
- 独自プログラム(1か2どちらかを選択)
 - 1 講演：「地域振興の担い手となる総合型クラブとは」(クラブ×地域)
講師：高岡敦史氏(岡山大学准教授)
ディスカッション
 - 2 発表：「若者の力を活かす事業展開」(クラブ×大学)
講師：環太平洋大学学生
 - 座学
内容：「効果的なチラシデザインの作り方」(クラブ×広報)
講師：湯口理英氏(環太平洋大学)
 - パネルディスカッション
内容：「災害時の総合型クラブ対応」(クラブ×防災)

クラブの質的向上のため、情報交換の絶好の場です。
新たな情報を得てクラブ運営の参考にしましょう。



「親子deスポーツ推進事業」運動・スポーツ教室のお知らせ

今後開催予定の「親子deスポーツ推進事業」運動・スポーツ教室です。

イベント名	開催日	時間	場所	問い合わせ先	子の対象年齢
親子登山	9月21日(土)	10:00~15:00	皆ヶ山(蒜山)	NPO 法人 かほくスポーツクラブ TEL:0858-24-6465	小学生
親子高原サイクリング	10月27日(日)	9:30~12:00	蒜山高原 サイクリングコース		
親子スポーツクライミング	12月 1日(日)	9:30~11:30	倉吉体育文化会館 倉吉スポーツクライミングセンター		
親子スキー・スノボ教室	2月15日(土)	10:00~15:00	大山ホワイトリゾート		
親子サッカー教室	9月10日(火)	18:00~20:00	中浜サントピア (境港市)	NPO 法人 ウルTRASスポーツクラブ TEL:0859-57-5170	小学 5・6年生
親子サッカー教室	10月20日(日)	9:00~11:00			年少~ 小学2年生
親子トランポ・ロボックス教室	11月30日(土)	13:00~15:00			幸神体育館 (境港市)
親子ヨガ・マスゲーム	9月21日(土)	9:30~11:30	伯耆町総合スポーツ 公園体育館	一般社団法人 ほうきスマイリー スポーツクラブ TEL:0859-68-3775	2歳児~ 小学生
親子ヨガ・マスゲーム	10月26日(土)	9:30~11:30			
親子運動遊び、 マット運動遊び	11月23日(土)	9:30~11:30			
親子運動遊び、 マット運動遊び	1月25日(土)	9:30~11:30			
プロアスリートによる バドミントン教室	1月18日(土)	13:00~17:00	名和農業者 トレーニングセンター	スポーツしよい大山 TEL:0859-54-5212	小学生

たくさんのご参加お待ちしております!!

